

# 中・米で内装部品拡大

## 16年度めどライン増強

### 寿屋フロンテ 現地供給体制拡充

寿屋フロンテ（東京都港区、土屋正彦社長、03・3503・6151）は、中国や北米地域で自動車内装部品事業を拡大する。2016年度までの3カ年で約30億円を投じ、工場建屋の拡張やフロアカーパーットなどの生産ライン増強を実施する。日系や欧州完成車メーカーの生産拡大に対応し、現地供給体制を強化する。海外事業の拡大により、16年度にグループ単純合算ベースの売上高を14年度比約20%増の400億円以上に引き上げる。



中国では日産やホンダなどの増産に対応（広州市の生産拠点）

中国では広州や武漢、大連市に生産拠点を展開。武漢市の拠点では工場建屋を約2倍に拡大し、内装部品の生産ラインを増強する。大連市では東風日産の大連工場内に拠点を設け、8月から生産を本格化する。中国では日産自動車やホンダなどの増産に対応し、仏ルノーにも部品を供給する。中国事業の売

中国では広州や武漢、大連市に生産拠点を展開。武漢市の拠点では工場建屋を約2倍に拡大し、内装部品の生産ラインを増強する。大連市では東風日産の大連工場内に拠点を設け、8月から生産を本格化する。中国では日産自動車やホンダなどの増産に対応し、仏ルノーにも部品を供給する。中国事業の売

高の約75%をフロアカーパーットなどの内装部品事業が占める。日産の主要内装部品メーカーで、ホンダやダイハツ工業などにも部品を供給。グループ全体で北米や中国、東南アジアなどに16拠点を展開する。ルノー系部品メーカーの仏トレブなどと提携して欧州地域もカバーする。16年度に海外売上高比率を12年度比25%増の75%に引き上げる。

北米ではメキシコのアグアスカリエンテス州にある工場建屋を拡張し、内装部品の生産ラインを増強。米国でもアラバマ州の生産拠点を増強した。現地供給体制を強化し、北米市場の回復需要を取り込む。寿屋フロンテは売上